

世界中が貧乏に！（一〇一三）
アメリカで起こった世界恐慌が全ての
始まりだった、、、

恐慌って何だ？

人々が物を売ったり買ったりしていたら、儲かる人がいて損する人がいるのは当然だよね。みんなが儲かってる時期を「好景気」、みんなが損する時期を「不景気」と言う。普通はこの好景気と不景気を行ったり来たりするもんなんだ。

でも、経済って不思議なもんですごい好景気キター(^o^)って思ってたらいきなり不景気になる事がある。それが「恐慌」。

大戦景気

第一次世界大戦でモノがめっちゃ売れる！

（ヨーロッパの工場が止まってる間に日本がモノを売りまくる！
急激に金持ちになる「船成金」の登場！）



戦後恐慌

急に終わった戦争、一気に不景気に！

（売れる予定で作りまくった製品が、戦争終了で在庫に（泣）一気に不景気になってしまう。）



お金を燃やして明るくする船成金



震災恐慌

関東大震災で日本の経済がマヒ！

（1923年9月1日に関東をM7.9の地震が襲い、10万人以上の犠牲者がいる）



関東大震災直後の東京